

目次

- ・メインピック①②
- ・ご縁繋ぎ
- ・経営IT化の視点
- ・もう“か”る会社の労務ポイント
- ・オススメ書籍
- ・【紹介】社会保険料安心プラン
- ・知っておきたいお役立ち制度
- ・事務所ニュース

メインピック ①

●「働きがい」と「働きやすさ」の違いは？

どちらも働く人の視点から見た言葉ですが、一体何が違うのでしょうか。

働きがいが人材を前へ前へと押し出す力だとしたら、働きやすさはそれを阻害する要因を取り除くことであり、そしてこれらは表裏一体である、という考えになるほどと思いました。そして、働きがいを追求するためには、働きやすさを提供しなくてはならないし、また働きやすさを提供しても、働きがいがなければ、ただの“従業員に優しい会社”であると。

前者の要素である「人材としての成長」や「達成感」、後者の要素である「選択の可能性」「公正に扱われること」などは、組織と人との関係の中で重要な要素になると思いますし、従業員にとっての企業の価値という意味で、「従業員価値」として評価する動きも最近では増えてきているようです。

人材難という言葉が良く聞かれるようになった昨今では、課題を解決するヒントであるとともに、特に後者に携わる立場として、僕自身責任を持ってやらなければと改めて感じました。

ご縁繋ぎ

今回ご紹介する方は、株式会社東京スピリットの代表取締役であり、西伊場にあるBarPrincipleのオーナーでもある経営コンサルタントの松本望太郎さん。大手経営コンサルティング会社で在籍時には7年間で全国1500軒以上の美容室の業績拡大、人材育成の支援を行ってきた同氏。「ファン客作り経営」の専門家として“お客様に喜んでもらう”ためにはどうすればいいか、を常に考えられている方です。僕自身、起業して間もない頃にご縁を頂き、今の価値観に至る大切な存在となっています。望太郎さんのスゴイところは、人に言うだけではなく自分のお店で実践しているということ。とっておき酒好きなので、本当に美味しいウイスキーなどが飲めるだけでなく、おもてなし満載のBarです(^^)

【会社情報】 BarPrinciple (バープリンシプル)
浜松市西区西伊場 62-6 めくもりビル1階
オーナー 松本望太郎



経営IT化の視点

●●資料を取りに戻るなんて不要な時代

出先などで「資料を忘れた！」なんてことはありませんか？チョット前までだったら会社に戻る、メールしてもらう、等が必要でしたが今は違います。会社、客先、喫茶店、どこにいても同じデータを誰でも使用することが可能な時代。もし、「えっ、そうなの!？」という方、これだけでも大きな業務効率アップなどの改善になりますね。“不要な時間は徹底的に削減し、必要なことに時間を使う”これが当事務所のポリシーです。

ITが苦手な顧問先様のシステム検討、導入～運用をお任せ頂いていますので、お気軽にご相談ください(^^)

もうかる会社の労務ポイント

●節目節目に贈る手紙

大学卒業後に就職した会社での1年目の誕生日、帰宅すると社長から手書きのお手紙と花が届いていました。ビックリしたと同時にとても嬉しかったことを13年経った今でも覚えています。

年賀状やお礼状のような一般的な習慣として行われるものだけでなく、このように会社内で手紙をもらうというのは、気持ちを伝えるうえにおいて実はとっても重要なことです。贈る相手は従業員に限らず、従業員の家族、取引先などもあるでしょう。入社、長期勤続、いつも頑張っている方、誕生日・・・etc、贈るタイミングって意外とたくさんあるんですよ。ただ、仕組みを作らないと形骸化しやすいというも事実。節目節目に感謝の気持ちなど手紙やハガキで伝えることで人と人との間で培われるものの大きさを実感・体験しているからこそ、普段から経営者の方のお手伝いをさせてもらっています。

手紙が難しければまずは声をかけるだけでもいいと思います。大事なのは、気持ちを伝えて、しっかり見てもらうということをやつちに表すことです。

オススメ書籍

●「気働き」とは ※事業所ニュースに続く

東北のとあるホテル。家族連れ4人がお茶に立ち寄り、おじいちゃんは冷たい麦茶を注文。しばらくすると、孫がおじいちゃんの異変に気付く。本人も気付かぬうちに失禁してしまっていたのである。その時、おかしいことに気付いたウエイトレスがとった行動とは。彼女は何事もなかったように、注文を置き始めおじいちゃんに麦茶を渡すときに手を滑らせて、勢よくこぼしたのである。そして、周囲に聞こえるように「すみません！着替えを持ってきますから、一緒にきていただけますか」と。周囲にはそそっかしい人と思われたかもしれないが、家族を守ったのである。

「一流の男は「気働き」で決める 高野登(著)」

※表面もご覧ください



6月、7月のイベント

- ・労働保険の年度更新の準備(集計)
- ・社会保険の算定の準備
- ・特別徴収住民税額の更新
- ・労働保険の年度更新 申告・納付
- ・算定基礎届の提出
- ・死傷病報告の提出



労務 = 法律 + 経営 × 人の気持ち

【紹介】社会保険料 安心プラン

日頃いろいろな方とお話をさせて頂く中で、社会保険料についてこんな声を耳にする機会があります。

- ・社会保険料の計算が面倒、仕組みがよく分からない
- ・従業員からの源泉徴収額が間違っていた(不足)
- ・正しい社会保険料を管理、把握するのが手間



給与計算を内製化している企業でも、結局、給与ソフトなどを使うのは人でありソフトはそれに従って社会保険料を計算するだけ。ということは、正しい知識を持って実務を行っていないと「しっかりやっていたつもり」になってしまいます。ここが意外と盲点でトラブルに繋がることも。また、昨今では社会保険料の適正化といった方法を耳にする機会が多くなっていますが、そういった手法を取り入れても控除などの実務が適切でなければメリットは半減します。

そこで、このようなお困りごとを抱えた企業様の声から生まれた「社会保険料 安心プラン」を提供しております(^^)

このプランでは社会保険料に関する「手続き」「保険料率の変更や各種イベント(*)に応じた試算・データ提供・管理」などを全てお任せいただけます。これにより企業・経営者は、社会保険料に関する一切の業務から解放され安心して頂けます。

まだ顧問契約はチョット・・・という経営者の方にも喜んでもらっていますので、お困りの方はお気軽にお声かけください(^^)

(*)年間の各種イベントの詳細は5月号に掲載

事務所ニュース

おススメ書籍コーナーでのエピソードは、書籍内に掲載されている逸話のうちの一つです。リッツ・カールトンの日本支社長を務められた高野さんのお話は心に響くものが多くあります。5月には掛川百年塾もあり直接お話が聞けるので楽しみです(^^) この本は、僕が独立したばかりの頃、ある女性からプレゼントで頂きました。あの時出会えて良かったなあと思う一冊です。



メインピック ②

●えっ！？出張日当って役員も貰えるの？さらに節税対策も・・・

通常、役員の報酬は役員報酬だけで、賞与をもらうと経費にならなかつたりしますよね。もし役員で出張によく行かれるような場合には、実は役員報酬とは別に出張日当がもらえるんです。そして、この出張日当は実費弁済的な意味合いなので非課税ですし、もちろん経費計上できるので節税にもなります。実務上のポイントとしては、以下を定めた「出張旅費規程」を事前に作成することが必要です。

① 目的、適用範囲、出張の定義

② 旅費の種類、宿泊費用の限度額、日当の計算方法

③ 出張の手続き

ただし、旅費日当を役員のみに限定することはできないので、全体的な負担を考慮する必要があります。社内規定にはこのような効力もあるので、会社の状況に合わせて備えていきたいですね(^^)

知っておきたいお役立ち制度

●社会保険料の負担が減る企業年金制度って？

企業で退職金制度を検討する際の選択肢の一つとして「確定拠出年金(401K)」がありますが、数年前から「選択制 確定拠出年金」が注目されています。この制度は60~65歳の所得補償を目的としているだけでなく、現役世代では社会保険料の負担を削減する(会社、本人共に)という面も持ち合わせた、国が定めた制度です。また、本制度に加入するか否かを本人が選択できるという点も導入し易い要因の一つ。現在の社会保険料の負担は企業にとって決して少なくはないので、本制度導入による効果が期待されるどころです。

【概算シミュレーション】

標準報酬月額 ¥300,000 (18 等級) の社員が¥30,000/月の掛け金で
標準報酬月額 ¥260,000 (16 等級) になる場合の会社負担削減額

一人当たり -66,523 円/年 (健保 -23,736 円/年、厚生 -42,787 円)
20人加入の場合・・・年間約 130 万円の社会保険料削減 (会社)



AGLEYMINA

アグレミーナ浜松を応援しています!



【自己紹介】

水谷拓郎

掛川市(旧大須賀町)出身

大学卒業後、システムエンジニアとして10年間勤務。主に車載メーカーの生産工程・管理のシステム開発に従事。管理職時代の5年間には自チームの退職者ゼロ。その後、社労士として独立・開業。経営者が安心でき、頑張っている人がバカをみない組織創りが信念

